



神様がくれたおくりもの
わたしの命

田原小学校5年(当時)
栢田風紗

「人間って、5千万人ぐらいの中から、たった一人だけ選ばれて生まれてくるんやで。」

ある日、お母さんが教えてくれた。へえ、そうなんだ。そのことを聞いて、私は5千万人ぐらいの人の中から選ばれた一人なんだと思った。そして、私の後ろには、5千万の命があったのだと。

その日、帰ってたまたまテレビを見てみると、残酷な殺人事件のニュースをしていた。私はお母さんから『命』のことを聞いたすぐ後だったので、くいいいように画面を見た。殺された人はもっともっと生きてたかったらどうに・・・。一人の人の勝手な思い込みで、大事な命がいつしゅんのうちにうばわれてしまった。人の命をそまつにあつかう人は、自分の命もきつと大

事にしないにちがいない。「ゆるせん!」

私は心の中で叫んだ。それからまた少したった日、ひいじいちゃんが亡くなった。とてもショックだった。勉強机も買ってくれた。お正月におこづかいもくれた。なによりも、いつもやさしいおじいちゃんだった。お葬式の時、涙がぼろぼろと流れ落ちた。人はいつかは命がなくなる。それはわかっているんだけど、一人の人の『命』がなくなるといことは、こんなにさみしいことなんだ。身近な人が亡くなって初めてわかった。家族が一人減るだけで、こんなに悲しいんだ。

『命』は大切にしなければならぬ。もちろん人の命をうばうなんてことは決してやってはならない。ましてや、自分から命を絶つなんてあつてはならないことだ。だつて、楽しい未来や、たくさんの希望を一人ひとり持って生まれてきたのだから毎日、テレビや新聞で流されている殺人事件や自殺の事件。見たり聞いたりするたびに、「なんで命をうばつたのよ。」とか、「なんで自分から命を絶つたのよ。」と心の中で叫んでいる私。

私の命は私だけのものではない。神様からもらった大切なおくりものなんだ。決してむだにしないように、

自分を大切に、周りのみんなも大事にして、精いっぱい生きていきたい。

お母さんへのプレゼント
福崎小学校2年(当時)
志水優希

ゴールデンウィークは、お母さんがかん者さんのために、びょういんでしごとでした。お母さんががんばつてしごとをしているので、私は少しでもお母さんがらくになるように、いえのお手伝いをするにしました。「朝早くからゴミ出しをしている子がいると思つたら、うーちゃんやつたの。」と、おばあちゃんがびつくりしてほめてくれました。その後、いえのふきそうじをしたり、あらいものをしてふきました。お母さんは、いつもきれいにかたづけをするので、私は負けないようにがんばつて力を入れてふきました。ガレージも、おばあちゃんがにもつをせいりしていたので、

「ゆつきがほつきではくで。」と言つと、おばあちゃんが、「たすかるわ。ありがと。」と言つてくれました。きれいにそうじをしていくと、なんだかたのしくて気もちよくなつてきました。

夕方、せんたくものを入れて、たたんでいると、「うーちゃんは、とてもじょう



福崎西中学校1年(当時) 岩木優花

見つめよう いろんな個性の
すばらしさ
福崎東中学校1年(当時)
松井穂乃香

傷つくよ 笑顔が消える
その言葉
福崎東中学校1年(当時)
西田朱里

人権標語

「ずたにたむんやね。」と、おばあちゃんがびつくりしてました。私はとてもうれしかったです。お母さんが帰ってきたら、なんて言おうかなつて、いろいろ考えていたら、顔が笑つていました。



八千種小学校4年(当時) 内山陽加

はじめまして どんどん友だち
ふやそうよ
田原小学校4年(当時)
犬塚雄也

ありがとつ えがおをみちびく
ことばだよ
田原小学校4年(当時)
加藤 烈

えがおさく ふわふわことば
うれしいよ
福崎小学校2年(当時)
大西那弥

「ありがとつ」声にだして
いつてみよう
福崎小学校2年(当時)
古川 悠

大きな人 柳田國男

町長
嶋田正義

「よくぞ福崎に生まれてくださった。よくぞたくさん仕事を残してください。よくぞ故郷七十年を口述してください。」と、シンポジウムで感謝の気持ちを伝えました。



シンポジウム
「21世紀と柳田國男」

町制55周年記念事業として「柳田國男と福崎」を企画し、成功裡に終わるだろうかと心配しました。幸い有料の席は町外からの応募でキャンセル待ちの状況となりました。好天にも恵まれ、無事終わることができました。

大勢の人に助けていただきました。敬称略で紹介しますと、山折哲雄、石井正己、小泉凡、佐藤健二、篠原徹、渋谷天外、パイヤ鈴木、錦織一清、岸田敏志、上田浩寛、楠田立身などの方々です。もちろん、町内のみなさんの大きな支えがありました。

こんなにたくさんのご協力をいただくことができ、全国各地からの参加者を招くことができた力は何だったのでしょうか。それは柳田國男先生の存在が大きいからです。事業をおして、先生に対する

畏敬の思いは一層大きくなりました。

俗な言い方ですが、一番得をしたのは私です。パネリストの一人に決まった時、大変なことになったと思うと同時に、勉強するよい機会にしようという決意しました。こんなことがなければ、民俗学や柳田國男全集をこんなに読むことはなかったでしょう。

先生の本を読みながら、いろいろなことを学びました。そして、福崎町では、先生とご兄弟の顕彰をしつかりと進め、先生の教えをまちづくりを生かすことが大切だと思います。

美しき村の「村に住む人のほんの僅かな気持ちから、美しくもまづくもなるものだ」ということばの余韻が響いていきます。

生活科学センターだより

東日本大震災義援金詐欺にご用心

〔相談〕

瑞宝中綴章を受章した1週間後に、災害復旧の募金を募っているという電話がかかってきた。どのような組織が確認したいと言いつつ、封書が送られてきた。開封してはじめて、雑誌に掲載する料金の一部を義援金にあてるとわかった。

掲載承諾契約書が入っていたが、契約する意思がなかった。そこでそのままにしていた。

ところが数日後、契約解除の通知を出していないので、すでに契約が成立していると強引な電話がかかってきて、料金を請求されている。どう対処すればよいだろうか。

（80歳代男性）

〔処理〕

契約は成立していないので代金を支払う必要はないと助言しました。当センターから業者に電話をすると、「営業の電話をかけたらいけないのか！ 必要ないなら、はつきり断ればよいっ！」と怒鳴られ

ハイ！
神崎郡消費生活
中核センター
相談員です



ました。
あらためて、契約する意思がないことを伝え、了承を得ました。

〔アドバイス〕

「売上金の一部を義援金として被災地に寄付しますので」と言う手口や、その他にも義援金名目の「義援金詐欺」とみられる相談があります。

携帯電話に震災情報と思わせるメールがきて、書かれていたアドレスにアクセスしたらアダルトサイトにつながり、不当な請求をされたという事例です。

せっかくの善意の気持ちが無駄にならないように、義援金が必要な団体の正規のものであることや、送り先を確認してください。

各種の相談事業（定例分）

サルビア会館でさまざまな相談を受けていますのでご利用ください。

人権相談

毎月第3水曜日 10:00～15:00
（担当＝住民生活課・内線374）

母子相談

毎月第2・4月曜日 10:30～15:00
（担当＝健康福祉課・内線353）

なやみごと相談

毎月第1・3水曜日 13:00～15:00
（担当＝社会福祉協議会・☎230300）

行政相談

毎月第3水曜日 13:00～15:00
（担当＝総務課・内線221）

消費生活の相談や問い合わせ、苦情は、生活科学センターへ
（☎22・4977）
秘密厳守 相談は無料
相談日時 火～金曜日 9時～16時
生活科学センターは、文化センターの敷地内にあります。
（月曜日は休館日）



県民芸術劇場オータムコンサート



～打楽器の奏でる音色に誘われて～

日時 10月2日(日) 14:30開演(14:00開場)
場所 エルデホール
出演



百合花
(メゾソプラノ)



越川雅之
(打楽器)



谷川秀美
(ピアノ)



南出信一
(コントラバス)

主な曲名

- ・ウィリアム・クラフト “ フランス組曲 ”
- ・ショパン “ 子犬のワルツ ”
- ・カッチーニ “ アヴェマリア ”
- ・南出信一 “ キッチン・コンチェルト
/ 台所用品協奏曲 ” ほか

入場料 無料

本物の音楽を身近に楽しめるクラシックコンサートです。

さまざまな打楽器を使って楽しい音楽を演奏します。オリジナルの台所用品を使った“キッチンコンチェルト”は大好評。どうぞお気軽にお越しください。

問い合わせ先 文化センター (☎22-3755)

食育通信

～みんなで食育を实践しよう～

給食センターの食育の取り組み

兵庫県内で生産された食材を100%使用した給食の実施

給食センターでは、兵庫県内で生産された食材を100%使用した給食の実施に取り組んでいます。地域で生産された物を地域で消費する「地産地消」は、新鮮で安心安全な食材が得られることに加え、地域の農林水産業を支えていくことにもつながります。

今年度の第1回目は7月15日の献立で、特に子どもたちの大好きなカレーに町内で生産されたたまねぎ、じゃがいも、かぼちゃ、トマト、なす、にんにくを使用しました。麦ご飯のお米ともち麦も、もちろん福崎町産です。そのほか、神鍋高原のキャベツや淡路島のちりめんじゃこ、ヨーグルトなど、食材を通じて、海の幸・山の幸豊富な地元兵庫県の良さを改めて実感できる機会になったと思います。また、冬の季節にも、福崎産の冬野菜を中心に、県産100%の献立を実施する予定です。



毎月19日は「食育」の日
もっと食べよう！安全安心な地域の食材

エルデホール催物のご案内

10月の催し ● 10月16日(日) ● チケット好評発売中！

エルデ アコースティックライブ2011 「中西圭三」



出演 / 中西圭三

開演 / 16:00 (開場15:30)

入場料 / 大人3,000円 高校生以下1,500円
(当日各500円増)【全席自由】

「Zoo」や「Exile」の「Choo Choo Train」をソングライティングした、中西圭三さんのコンサートです。また自らの曲「Woman」のヒットでもおなじみです。類まれな歌唱力を持つシンガーとして90年代に一時代を築いたアーティストの心ふるわす熱唱をどうぞお楽しみに

11月の催し ● 11月12日(土) ● チケット好評発売中！

エルデジャズフェスティバル



出演 / ニッキ・パロット&カルテット+スペシャル・ゲスト スコット・ハミルトン(Ts)

開演 / 19:00 (開場18:30)

入場料 / 大人3,500円 高校生以下2,500円
(当日各500円増)【全席自由】

ニッキ・パロットはベースを弾きながら歌うシンガーです。2007年のアルバム「ムーン・リヴァー」が評判になり、スウィング・ジャーナル誌のジャズ・ディスク大賞を受賞しました。今回の来日はテナーサクソ界の大御所スコット・ハミルトンとの共演です。秋の夜にエルデホールでジャズのひとときを、お楽しみください。

チケットのご予約・お申込み・その他お問い合わせはエルデホール
(TEL23-1655 fax23-1656)まで

【9月の休館日】1日・8日・15日・20日・22日・24日・29日

【10月の休館日】6日・11日・13日・20日・27日・28日

E-mail erude@town.fukusaki.hyogo.jp

http://www.erude.town.fukusaki.hyogo.jp/

ALTからごあいさつ

Hello Everyone,

This summer I am leaving Fukusaki after three of the happiest years of my life. It is a sad time for me, as I have really grown to love living and teaching in your wonderful town. Fukusaki will always have a special place in my heart. Since my first day here, the people of this town have been welcoming and kind, and always eager to help me fit in. I have learned so much about your culture and your history, and other lessons I will never forget.



Teaching your children has been the greatest experience of my life. The young minds in Fukusaki are always so eager to learn and to try their best. I have seen this in all subject, especially English. Your children have been so fun and friendly, and knowing them has been my best experience in Japan. Thank you.

I go home now, to my country, Ireland. I am taking with me so many great memories, funny stories and amazing experiences. I would like to thank the Fukusaki BoE, the teachers and staff of Fukusaki's fantastic schools, Yamada Children's Centre, Mayor Shimada and the citizens of Fukusaki for making my life here as happy as could be.

Thank you for everything, I will never forget this wonderful place.

Philip Farrell

こんにちは、みなさん。

私の人生の中で最も充実した3年間を終えて、この夏、福崎町を去ります。この町に暮らし、英語を教えることが本当に好きだったので、とても悲しいです。福崎町はずっと私にとって特別な場所になることでしょう。初めて福崎町に来た日以来、福崎町のみなさんは温かく迎えてくださり、親切で、いつでも私を助けてくださいました。福崎町の文化や歴史、その他たくさん学んだことを決して忘れません。

子どもたちに英語を教えることは、私の人生において貴重な体験となりました。子どもたちはいつも学ぶ意欲に満ちあふれ、一生懸命全力を尽くして学んでいました。どの教科においても一生懸命でしたが、英語に対しては特に熱心でした。とても楽しく人なつこい福崎町の子どもたちと知り合えたことが、日本に来てから一番の思い出となっています。ありがとうございました。

私はアイルランドへ帰ります。たくさんの思い出とおもしろいおみやげ話、そしてすばらしい体験とともに帰ります。福崎町教育委員会のみなさん、福崎町内のすばらしい学校の先生方及び職員のみなさん、山田文庫のみなさん、嶋田町長、そして福崎町のみなさんすべてが私の福崎町での生活を幸せなものにしてくださいました。

本当にありがとうございました。このすばらしい場所を決して忘れません。

フィリップ ファレル

Hello Fukusaki-cho! My name is Janelle Curtis and I am from Colorado in America. I graduated from Occidental College in Los Angeles, studying Economics and Asian Studies. My father is African American and my mother is



Japanese American. In my free time I enjoy dance, drawing, and seeing my friends. In Japan, I want to make new friends and share the culture and language of America. I know some Japanese but I wish to become better. Please help me learn about Japanese culture and society. I am so happy to have come here. With everyone's kindness I've already been so happy. I look forward to our next year together!

Janelle Curtis

こんにちは、福崎町！ジャネール・カーティスです。アメリカのコロラドから来ました。専門は経済とアジア学で、ロサンゼルスのおクシデンタル大学を卒業しました。父がアフリカ系アメリカ人で母は日系アメリカ人です。ダンスをしたり絵を描いたり友達に会ったりするのが好きです。日本では新しい友達もつくりたいし、アメリカの文化と英語も教えてあげたいと思っています。少し日本語が話せるのですが、もっと上手になりたいです。みなさん、日本の文化と社会について教えてください。福崎町に来ることができてとてもうれしいです。みなさん親切だし、もう幸せな気分にならせてもらいました。みなさんといっしょに過ごせるのを楽しみにしています！

ジャネール・カーティス

(日本語訳：ジャネール先生本人による)

福崎町商工会

「環境づくり支援事業実施団体」に

兵庫県で唯一の指定

7月29日、「現役世代の参加促進を図る環境づくり支援事業実施団体指定式」が、福崎町商工会館で、関係機関の出席のもと、行われました。

活動に参加できる環境づくり、自主防犯活動の一層の活性化を図るものです。福崎町商工会では、4月に青色防犯パトロール隊を発足し、誰もが安全で安心してくらする町の実現に向け、防犯ボランティア活動の活性化を図る取組をします。

シルバー人材センター

事業所移転のお知らせ

福崎事業所は8月31日(水)をもって移転しました。移転先はシルバー人材センター本部のある福崎町商工会館(福田116の1)です。☎23-0044